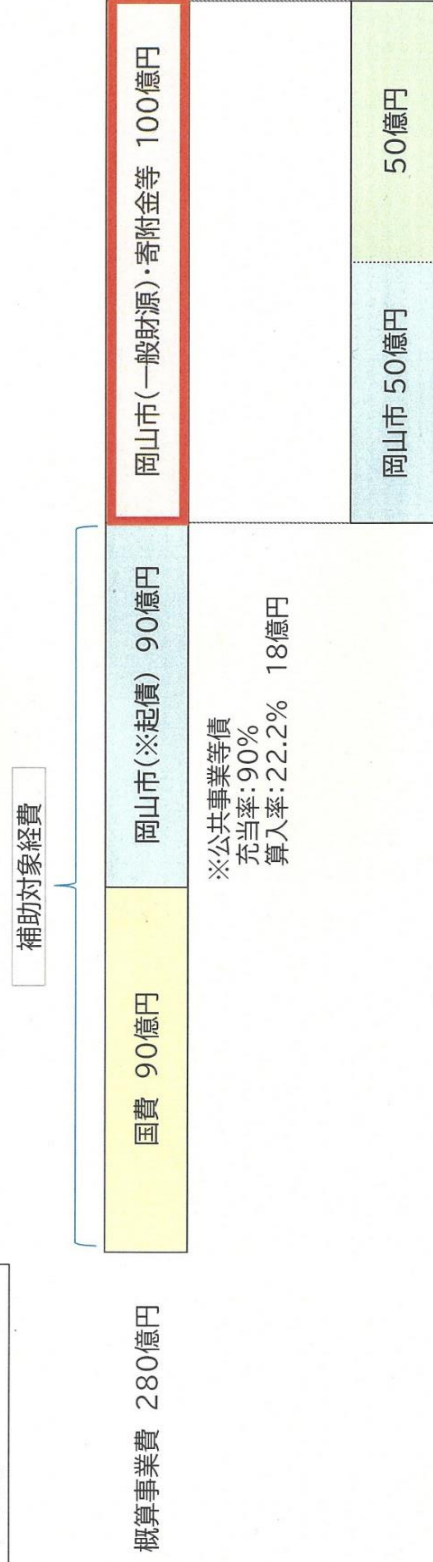


財源内訳についての岡山市の考え方

資料4

財源イメージ



8

考え方

- 国の補助金 1/3程度を想定
- 国の補助金のほか、有利な市債等の活用を想定
- 岡山市の一般財源部分(約100億円)の負担をどのように考えるか
- 市外にも経済波及効果が及ぶことから、岡山市だけの負担では市民の理解が得られにくい
- これまでの調査結果から、岡山市の負担は半分の50億程度と考える

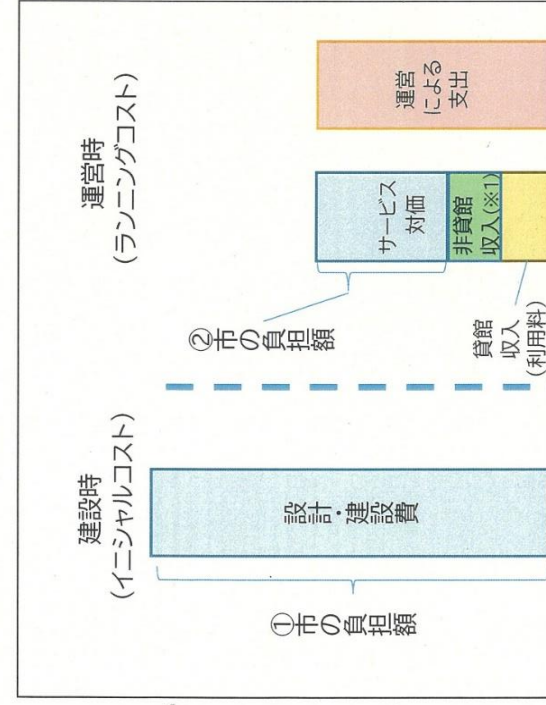
BT+コンセッション方式について

資料2

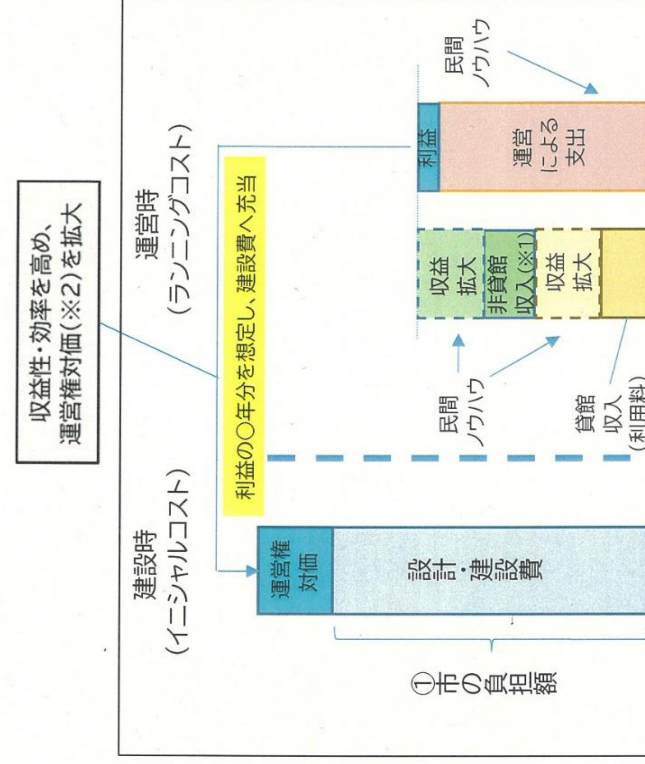
BT+コンセッション方式とは

PFI事業の一種であり、利用料金の徴収を行う公共施設等について、施設の所有権を公共が有したまま、その一部を公共施設等運営権として民間事業者を設定する事業方式

事業費イメージ



<従来手法>



<BT+コンセッション>

- ※1 非貸館収入…広告収入、飲食物収入、VIPルーム使用料などを想定
- ※2 運営権対価…民間事業者が公共施設等の運営権取得に対して公共団体等に支払う対価

出典：資料2、3とも第5回アリーナ整備検討会議資料

[資料2] アリーナの財源について

[資料3] アリーナの整備手法について